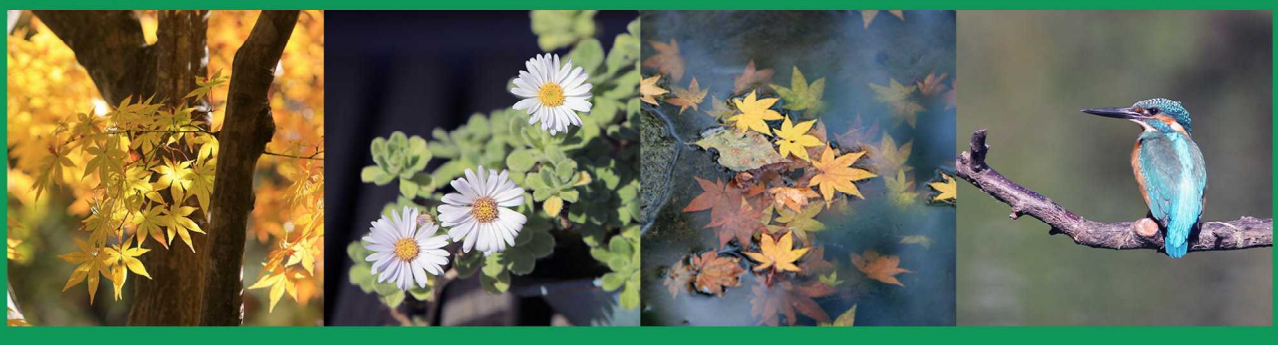
http://decfamily.p1.bindsite.jp/2013NEW/

We 25R

No.280　13/11/06



面接終了！ホッ！

昨日（火曜日）、やっと全員の面接終了。後半に面接を希望した諸君は、それなりに迷っている人が多いのかな…と思っていたら、そうでもなくて、最後は割とスムーズに終了した感じである。

文系・理系で迷っている人が a few いたが、その人たちも今日までにとりあえずの結論を出さなければならないことになっている。納得のいく結論が出せたのだろうか？
また、第一志望の大学の受験科目しか調べていなかった人には、もう少し広げて調べてみるようにアドバイスしたが、そのアドバイスが科目選択に役立ったのだろうか？　特に、理系で、基礎理科をうまく利用できる大学はないか探している人がこれまた a few いたが、うまく見つけられただろうか？　実際は基礎理科だけに絞ってしまうと、それにともなって受けられる大学も絞られてしまうのが現状だろう。少なくとも一科目は専門に取り組んでおきたいところだ。

好きな科目を勉強したい、あるいは、大学に進学した後、自分がやろうと思っている分野と関係のある科目を勉強したいと思いながらも、どうもその科目だと得点が稼げないとか、その科目だと（受験ということだけに限ると）志望校が絞られてしまいそうだといった悩みもあった。

文系・理系までははっきりしているが、その先がまだ未定だという人もそれなりの人数いる。となると、来年の今ごろ、いざ具体的に志望校・志望学部を選んで受験スケジュールを決める際に、なるべく幅広い選択が可能となるような科目選択、例えば、文系なら地歴、理系なら物理・化学を勧めたくなるのが担任というものである。本音と建前、理想と現実ではないけれど、科目選択にはとにかく「受験」という現実がある。そこから逃避するような選択は避けたいものだ。

さらに、ご家庭の台所事情も加味しなければならない。この辺は、ほぼ全員が親御さんと話がしてあったようで、それぞれ明確な答えが返ってきたと思う。あくまで国公立にこだわって地方の国公立大学まで視野に入れて受験するのか、それとも、地方の国公立よりも都内の私立を選択するのか、といったことも、自分の大学生活を、そして、ご家庭の家計をどう設計していくのかということと結びついてくる。一般論としては、大学卒業後の進路のことも考えると、首都圏にいる方が有利な気もするが、大学院で東京の大学に戻ってくるという選択肢もある。

＊

面談をしていると、先の先まで見通して自分の進路を考えている人もいたりして、なかなか立派なことだと思う。また、オープンキャンパスや大学祭に実際に参加してみたという人も結構いた。受験相談コーナーで、知らなかった学科や、特色のある講義の存在を知って、俄然興味がわいたという人もいた。やはり「百聞は一見に如かず」である。そういうチャンスを自ら広げる努力もしてほしい。

何につけ、今日の学級タイムで登録用紙を回収する。後悔のない選択の結果を手渡してほしい。なお、自由選択については、４月一杯まで取消を受け付けるが、新たに選択することはできないので、そこも考慮しよう。